

2013年(平成25年)12月6日(金曜日) (2)

フード・アクション・ニッポン アワード2013

国内農産物消費拡大の取組み「フード・アクション・ニッポン」(FAN)は3日、優れた取組み事例を顕彰する「フード・アクション・ニッポン アワード2013」の表彰式を都内で開催した。今回で5回目となる同賞には、全国の事業者・団体から819件の応募が寄せられたが、厳正な審査の結果、大賞は麒麟ビバレッジの「麒麟 大地を守る会、モスフードサービス、ロソン、伊藤園の4社が部門最優秀賞を獲得した。赤池学審査委員長(ユニバーサルデザイン総合研究所所長)の選考総評「ハーバード大学のマイケル・ポーター教授は11年に、CSV(共通価値創造)という経営コンセプトを提唱している。C

「にっぽん米茶」が大賞
麒麟ビバレッジCSV活動を評価

SVはCreating Shared Valueの略で、社会課題の解決と企業の成長を両立させるという考えだ。今回、大賞を受賞した麒麟ビバレッジおよびキリングループは、日本で最も早くCSVに取り組む、社内に「CSV本部」を設けている。日本のCSVを守り、コメ生産者を支り、食卓に懐かしい味を提供した「麒麟 にっぽん米茶」は、そのCSV活動の見事な成果だ。谷義章キリンビバレッジ常務執行役員のあいさつ「私たちはCSVの考え方のもとに社会的価値や事業価値を高めていくように活動してきた。フード・アクション・ニッポンという国を挙げた取組みにそれを認められ

△大賞⇨麒麟ビバレッジ・国産米100%使用の「麒麟 にっぽん米茶」▽商品部門最優秀賞⇨大地を守る会・環境を守って作る、甘みのある「日本の原風景・里山の棚田米」▽販売促進・消費促進部門最優秀賞⇨モスフードサービス。

△大賞⇨麒麟ビバレッジ・国産米100%使用の「麒麟 にっぽん米茶」▽商品部門最優秀賞⇨大地を守る会・環境を守って作る、甘みのある「日本の原風景・里山の棚田米」▽販売促進・消費促進部門最優秀賞⇨モスフードサービス。

△大賞⇨麒麟ビバレッジ・国産米100%使用の「麒麟 にっぽん米茶」▽商品部門最優秀賞⇨大地を守る会・環境を守って作る、甘みのある「日本の原風景・里山の棚田米」▽販売促進・消費促進部門最優秀賞⇨モスフードサービス。



大賞受賞を喜ぶ受賞者と審査員。(前列左から)麒麟ビバレッジ・マーケティング部・古園篤氏、同常務執行役員・谷義章氏、農水省事務次官・皆川芳嗣氏

開発者冥利(みより)につきる。今後も引き続き社会のためになる取組みを続けていく。(三輪周二)